

ハロウィンのランプシェードを作る

カボチャのお化け、ジャックオーランタンのランプシェードをつくります。

◆材料

和紙(オレンジ、白、緑)

ノリ

風船

ビニール

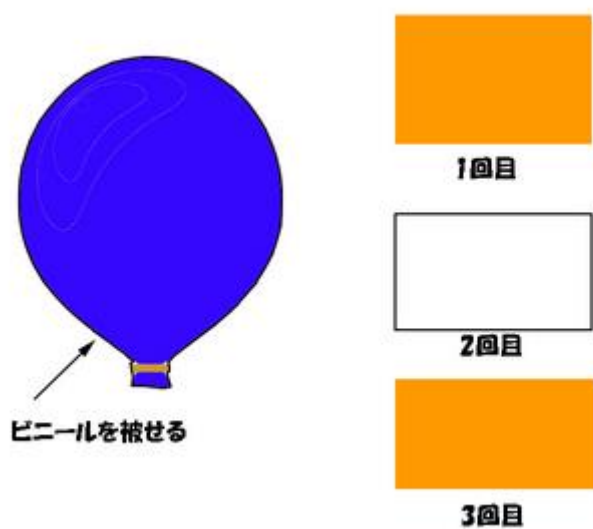
折り紙

離型剤(肩を抜きやすくするためのもの)

◆作り方

①風船を膨らませる

始めに芯になる物を用意します。



風船を膨らませて、回りにビニール袋をかぶせます。

芯は風船ではなくても粘土や新聞紙をビニール袋で包んだものを使っても問題ありません。

後で取り出しやすいものなら何でも使えます。

②和紙を貼る

風船を包んだビニールに離型剤を塗って型抜きをやすくします。

その上から適当な大きさに切ったオレンジの和紙を水に溶いたのりを含ませて、すこし重

ねながら隙間なく貼っていきます。

高齢者の方にはおなじみの素材なので扱いも慣れているのではないのでしょうか。

これが1回目の貼り付けです。

乾いたら、こんどは白の和紙を同じようにして貼り付けていきます。

これが2回目です。

かわいたら、その上にオレンジの和紙を貼り付けていきます。

オレンジの間に白をいれるのは光をより透けやすくするためです。

すべてオレンジにすると暗くなってしまうので光を調整します。

和紙を張る時には下の方まですべて貼らないでランプを入れるところを空けておきます。

③顔を貼る

黒の折り紙や和紙を切り抜いて目、口をつくります。

④ヘタの部分を作る

緑色の和紙をねじってへたの形にして上の部分に貼り付けます。



⑤型を抜く

芯にした風船を割って、ビニールごと引き出します。

これで完成です。

今回は離型剤を使用した例を紹介しましたが、ビニールはノリで接着しないのでそのままでも芯を取り出せます。

スタンドの傘と付け替えたり、電球をいれると柔らかいオレンジ色に光って暗がりでは雰囲気満点です。